

# 平成 27 年度「学びの変革」アクション・プランに係る研修会

平成 28 年 2 月 10 日（水）庄原市田園文化センター 多目的ホール

新しい時代を担う児童生徒に生きる力を育成するため、「学びの変革」アクション・プランに基づく「主体的な学び」の創造の推進について研修し、各学校における教育研究推進の充実を図る。

## 講 話 「本県の『学びの変革』に向けて」

広島県教育委員会 義務教育指導課 主任指導主事 谷本 直子  
指導主事 黒小 大介



◆平成 27 年度県学力調査結果から、「課題発見・解決学習」による学びが学力向上につながっているという分析をしている。主体的な学びを促す「課題発見・解決学習」の充実を図ること。また、主体的な学びを創造するために、子供たちの姿を基に指導を見直していくこと。

◆新しい時代に必要となる「資質・能力」を各学校で設定し育成していくが、各教科の目標に基づく指導及び評価を一体的に行い、教科で付けるべき力を確実に育成すること。

（参加者の声）

◆始動から 1 年。自校の取組の課題等を振り返ることができた。主体的な学びを中心とした授業改善及び次年度に向けての方向性を考えるよい機会となった。

◆「課題発見・解決学習」の実践事例により、主体的な学びを創造するプロセスを理解できた。単元開発に生かしたい。

◆資質・能力の育成だけでなく、教科の目標を達成することがまず一番であることを再確認した。



## 演 習 「各学校における取組の充実」

庄原市教育委員会 教育指導課 指導主事 横山 博之, 佐々木 孝  
庄原市立東城小学校 パイロット教員 教諭 片山 博子  
庄原市立西城中学校 パイロット教員 教諭 和田 杏奈



◆「育てたい資質・能力」の育成に係る年間指導計画の作成手順や総合的な学習の時間における位置付けについて、パイロット教員が実践発表を行った。

◆「学びの変革」アクション・プランに基づく各学校における取組の進捗状況について、グループ協議を行った。

（参加者の声）

◆「育てたい資質・能力」の育成に係る年間指導計画を実際に立てる作業ができてよかった。引き続き、校内で取り組みたい。

◆総合的な学習の時間の年間指導計画作成において、「資質・能力」の位置付けについて参考になった。単元及び評価の観点を見直していきたい。

◆学校で設定した「資質・能力」の育成に係る評価方法については、これからの検討課題である。

